

**第39回日本ショッピングセンター全国大会（1月21日～23日）に、
過去最高となる55,500名のSC関係者が全国から集結！**

日本ショッピングセンター協会（東京都中央区勝どき3-12-1）では、1月21日（水）から23日（金）の3日間、パシフィコ横浜（神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1）にてショッピングセンター（SC）業界最大のイベント、第39回日本ショッピングセンター全国大会（SCビジネスフェア2015、第20回SC接客ロールプレイングコンテスト全国大会）を開催しました。

「SCビジネスフェア2015」の来場者数は、展示ホールで開催しましたSCビジネスフェア（商談展示会）及び無料セミナーで延べ51,500人（前回41,500人）となり、そのうち併設の学生向けSC業界研究イベント（1月23日開催）の学生参加者は525名（目標450名）でした。また、アネックスホールの有料セミナーは延べ2,000名（前回同様）、会議センターで開催しました第20回SC接客ロールプレイングコンテスト全国大会の見学者数は延べ2,000名（前回同様）と、合計で過去最大となる55,500名の参加を得て、成功裡に終了しました。

また21日（水）には、第6回日本SC大賞最終ノミネートSCを発表いたしました。

皆様方には当日取材をしていただき、誠にありがとうございました。

次回の第40回日本SC全国大会は、2016年1月20日（水）～22日（金）にパシフィコ横浜にて開催の予定です。

* SC＝ショッピングセンター

第39回日本ショッピングセンター全国大会来場者数

	1/21(水)	1/22(木)	1/23(金)	合計
SCビジネスフェア2015				
SCビジネスフェア(展示ホール)	17,200	16,500	(※)17,800	51,500
有料セミナー(アネックスホール)	1,000	1,000	(なし)	2,000
第20回SC接客ロールプレイングコンテスト全国大会	(なし)	(なし)	2,000	2,000
合計	18,200	17,500	19,800	55,500

(※) 学生向けSC業界研究イベントの参加者525名を含む。

SCビジネスフェア2015の来場者数（展示ホール）は、
過去最大となる51,500人（前回41,500人）が来場。

- ◆会期 1月21日(水)～23日(金) 10:00～18:00(最終日は17:00終了)
- ◆会場 パシフィコ横浜 展示ホールA・B・C、アネックスホール
- ◆来場者数 SCビジネスフェア／無料セミナー 来場者数 延べ51,500名(前回41,500名)
(展示ホール)
有料セミナー 参加者数 延べ2,000名(前回2,000名)
(アネックスホール)
- ◆展示規模 SCビジネスフェア 218社・496小間
SC業界研究イベント(学生向け) 30社・30小間(1月23日開催)
合計 248社・526小間
- ◇昨年実績:261社・519小間(SC合同企業説明会45社・45小間含む)※SC合同企業説明会は2日間開催

◆概要

SCビジネスフェアは、SC関係者が一堂に会するSC業界唯一の展示商談会。来場者数過去最高を記録した前回の41,500人を大きく上回る51,500人が来場し、活発な情報交流・商談が行われました。出展者や全国大会実行委員らがゾーンごとに投票する「優秀ブース賞」の金賞には、パルコグループ(ディベロッパーゾーン)、オンワードホールディングス(テナントゾーン)、コンバートコミュニケーションズ(関連企業ゾーン)がそれぞれ選ばれました。隣接するアネックスホールでは有料セミナーや懇親パーティーが、展示ホールでは無料セミナーが開催されました。

ブース賞受賞一覧

(敬称略)

■ディベロッパーゾーン■

- 金賞 パルコグループ(C7-4)
銀賞 三井不動産&三井不動産商業マネジメント(C8-2)
銅賞 ルミネ(B7-1)

■テナントゾーン■

- 金賞 オンワードホールディングス(B5-10)
銀賞 グルメ杵屋グループ(C5-5)
銅賞 JUN(B3-18)

■関連企業ゾーン■

- 金賞 コンバートコミュニケーションズ(A3-11)
銀賞 グリーンディスプレイ(A3-2)
銅賞 インテル(A2-1)

◆特別賞◆

- 丸井グループ(ディベロッパーゾーン/A5-2)
ダスキんフードグループ(テナントゾーン/C5-2)

◆審査員特別賞◆

- 乃村工藝社(関連企業ゾーン/A2-3)

**「第20回SC接客ロールプレイングコンテスト全国大会」
SC接客日本一は、斉藤智也さん（丸ビル「ビームスハウス」）に決定！**

日本ショッピングセンター協会では1995年度から毎年、「SC接客ロールプレイングコンテスト」を開催しています。これはショッピングセンター(SC)業界の一層の発展を願い、SC内店舗で働くテナントスタッフの資質向上を図り、お客様にいつまでも支持され、愛されるSCづくりを目指して、接客の技術を競うコンテストです。

第20回SC接客ロールプレイングコンテスト全国大会の大賞・SC接客日本一に輝いたのは、東京大会代表の斉藤智也さん(丸ビル「ビームスハウス」)。斉藤さんには併せて経済産業大臣賞が贈られました。

開催日	1月23日(金)
会場	パシフィコ横浜 会議センター1階 メインホール
競技者数	25名(食品・飲食・サービス部門…8名、ファッション・物販部門…17名)
見学者数	延べ2,000名(前回2,000名)

第20回SC接客ロールプレイングコンテスト全国大会受賞者一覧

(敬称略)

◆大賞・SC接客日本一及び経済産業大臣賞			
斉藤 智也	丸ビル	ビームスハウス	東京
◆食品・飲食・サービス部門			
【優勝】			
金村 篤士	ホワイトティうめだ	直福	近畿
【準優勝】			
金澤 美波	パセオ	コールド・ストーン・クリーマリー	北海道
【第20回記念大会賞】			
木原 若美	アミュプラザ鹿児島	菓匠 清閑院	九州・沖縄
◆ファッション・物販部門			
【優勝】			
大高 知愛	丸ビル	ユナイテッドアローズ グリーンレーベル リラクシング	東京
【準優勝】			
鳴尾 磨野	なんばパークス	青山フラワーマーケット	近畿
【第20回記念大会賞】			
吉原 麻里奈	アスティ静岡	ザ・ボディショップ	中部
◆審査員長賞			
立花 健一	小岩ポポ	さわみつ青果	東京

第6回日本SC大賞最終ノミネートSCを発表

第39回日本ショッピングセンター全国大会の初日(1/21)に、第6回日本SC大賞の大賞候補SCを、日本SC大賞選考委員会委員長の(株)ジャパンイマジンেশヨン代表取締役会長 木村達央より、発表いたしました。

日本SC大賞は、協会設立30周年を記念して2004年に創設され、今回で6回目を迎えます。この賞はこれからのSCのあり方を示唆し、社会的役割を果たしているSCを顕彰し、SC業界の一層の発展に寄与することを目的として設けられた賞であり、幅広い視野で総合的かつ客観的に見て参考・模範となるSCを選考するものです。

選考の対象は、2012年12月末までにオープンした3,067SCで、その中から全国7支部のノミネート委員会で第一次選考を行い、計32SCが推薦されました。その後、日本SC大賞選考委員会において検討し、5SCに絞り込みました。この中から、3月に開催致します選考委員会で「金賞」「銀賞」「銅賞」各1SCを決定。併せて、SC大賞部門賞と地域貢献大賞を決定します。

表彰式は5月22日の第43回定期総会時に執り行う予定です。

第6回日本SC大賞最終ノミネートSC

(敬称略・SC名50音順)

SC名	推薦支部
軽井沢・プリンスショッピングプラザ	関東・甲信越支部
JR博多シティ(アミュプラザ博多)	九州・沖縄支部
渋谷ヒカリエ	関東・甲信越支部
たまプラーザテラス	
テラスモール湘南	

【参考】歴代大賞SC

(敬称略)

回数	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
年度	2004年	2006年	2008年	2010年	2013年
SC名	玉川高島屋 ショッピング センター	ルミネ横浜	ららぽーと TOKYO-BAY	ラゾーナ川崎 プラザ	阪急西宮 ガーデンズ

【参考資料】

◆(一社)日本ショッピングセンター協会とは

日本ショッピングセンター協会は1973年4月、わが国のショッピングセンター(SC)の発展を通じて消費者の豊かな生活づくりと地域社会の振興に貢献することを目的に設立された。その後1975年4月に、社団法人として通商産業省(現経済産業省)から許可を受けた。2012年4月1日には、内閣府から認可を受け共益的活動を中心として行う一般社団法人に移行。

当協会では、SC経営に役立つ多様なサービスメニューの提供をはじめ、社会貢献事業やまちづくりへも積極的に取り組んでいる。

会 長	清野 智	東日本旅客鉄道(株) 取締役会長
副 会 長	村上 教行	イオンモール(株) 取締役会長
〃	高橋 祥元	(協)江釣子ショッピングセンター 理事長
〃	安藤 正	三井不動産商業マネジメント(株) 代表取締役社長
〃	福田 三千男	(株)ポイント 代表取締役会長
〃	木村 達央	(株)ジャパンイマジネーション 代表取締役会長
専務理事	篠原 一博	(一社)日本ショッピングセンター協会

会員数(平成27年1月1日現在)

第一種正会員 327社 第二種正会員 359社 賛助会員 287社 / 合計 973社

◆ショッピングセンター(SC)の定義

「ショッピングセンターとは、1つの単位として計画、開発、所有、管理運営される商業・サービス施設の集合体で、駐車場を備えるものをいう。その立地、規模、構成に応じて、選択の多様性、利便性、快適性、娯楽性等を提供するなど、生活者ニーズに応えるコミュニティ施設として都市機能の一翼を担うものである」

SC取り扱い基準

ショッピングセンターは、ディベロッパーにより計画、開発されるものであり、次の条件を備えることを必要とする。

- 1.小売業(物販)の店舗面積は、1,500㎡以上であること。
- 2.キーテナントを除くテナントが10店舗以上含まれていること。
- 3.キーテナントがある場合、その面積がショッピングセンター面積の80%程度を超えないこと。ただし、その他テナントのうち小売業(物販)の店舗面積が1,500㎡以上である場合には、この限りではない。
- 4.テナント会(商店会)等があり、広告宣伝、共同催事等の共同活動を行っていること。

SCのイメージとしては、単体の施設ではなく複数の店舗の集合体であるとともに、1つの単位として管理・運営されている施設を指す。具体的な例としては、百貨店やGMS、SMなどを核とした大型商業施設やシネコン・ホテル・公共施設などを併設した複合施設、ファッションビル、駅ビルや地下街などをいう。

またディベロッパーという言葉も、本来の不動産開発という意味よりはむしろ、SCを管理・運営する立場を指す場合のほうが現状では多い。

2014年12月末のSC総数は3,174か所(速報)である。

以上